

もくじ

設置説明書

ページ

1. 設置をされる方へのお願い……………1
2. 安全上のご注意……………1～2
3. 設置前のご確認……………2
4. 設置方法……………2～4
5. 仕上げ……………4
6. 安全点検……………4
7. お願い事項……………4

1. 設置をされる方へのお願い

- 本説明書は、家電収納ユニット（キャビネット：木製）用です。その他のキャビネットは、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください。キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、安全で正しい設置を行ってください。
- システムキッチンのワークトップ高さが900mmのプランの場合は、別途台輪スペーサーが必要になります。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 取扱説明書は流し台に同梱されていますシステムキッチン取扱説明書をご覧ください。なお、家電収納ユニットのみご購入された場合は、弊社営業所から取扱説明書を取り寄せ、お客様にお渡しください。
- 本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後にお客様にお渡しください。

2. 安全上のご注意

必ずお守りください。

設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



警告

電源は必ず100V・15A以上の専用回路を使ってください。



火災の原因になることがあります。

電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。



接続や固定が不完全な場合は、火災の原因になることがあります。

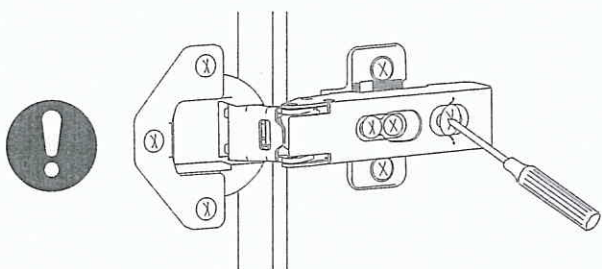
コンセントへの配線の接続は、確実に奥まで差し込んでください。



接続が不完全な場合は、接触不良やショートの原因になることがあります。

⚠ 注意

設置完了後は、扉の傾き・ガタツキ・丁番のゆるみがないことを必ず確認してください。



扉の取付に異常があると、使用中に扉が落下してけがをするおそれがあります。

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示に注意して、正しくお使いください。



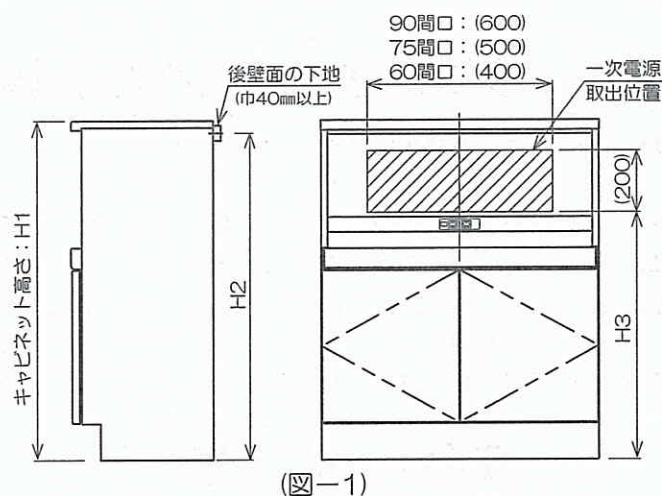
誤った使い方をすると、人体に影響がでたり、使用部材の損傷や劣化の原因になるおそれがあります。

3. 設置前のご確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角・水平レベルを確認してください。
- 電気配線位置を確認してください。(図-1)
- 設置する場所の両端が壁の場合、壁間の寸法がキャビネット総間口より6~7mm以上長いことを確認してください。
- 後壁面の下地が十分な強度を有するか確認してください。
- 下記の部品が同梱されているか確認してください。

＜付属部品 内容一覧＞

部品名	数量	用途
トラスタッピンネジ4.5x60	2	壁面固定用
トラスタッピンネジ3.5x27	3	キャビネット連結用
皿スタッピンネジ4x25	6	天板固定用
(木製扉タイプのみ) トラスタッピンネジ3.5x14	1	引出裏金具固定用
ネジキャップ座金	6	天板固定ネジ用
ネジキャップ	6	天板固定ネジ用
設置説明書(本書)	1	—



(図-1)

(単位mm)

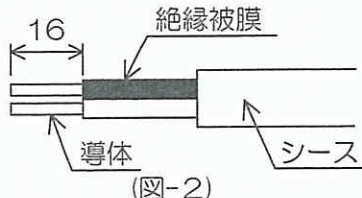
ワークトップ 高さ	H1	H2	H3
900	1145	1075	850
850	1095	1025	800
820	1065	995	770

4. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

① 電気配線の接続

- ① 1次電源のケーブルのシースと絶縁被膜をむいてください。(図-2参照)



(図-2)

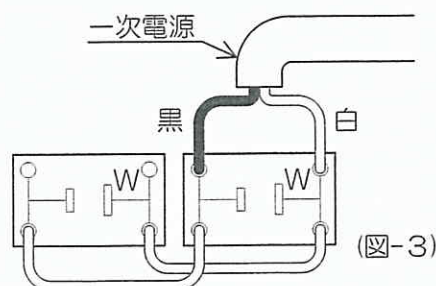
- ② 1次電源のケーブルをコンセントの裏側の挿入面に直角に奥まで確実に差込みます。(一度引っ張り、接続の確認をしてください。)(図-3参照)



電気工事は、関連する法令・規定にしたがって、必ず「有資格者」が行ってください。



導体を傷つけないようにしてください。接触不良やショートの原因になることがあります。



(図-3)

②キャビネット設置前の準備作業

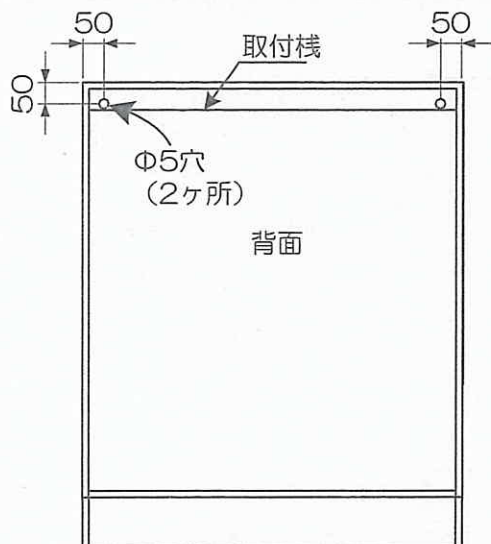
【1. 壁面固定用下穴の加工】

キャビネットの後板に壁面固定用の穴を加工してください。（図-4参照）

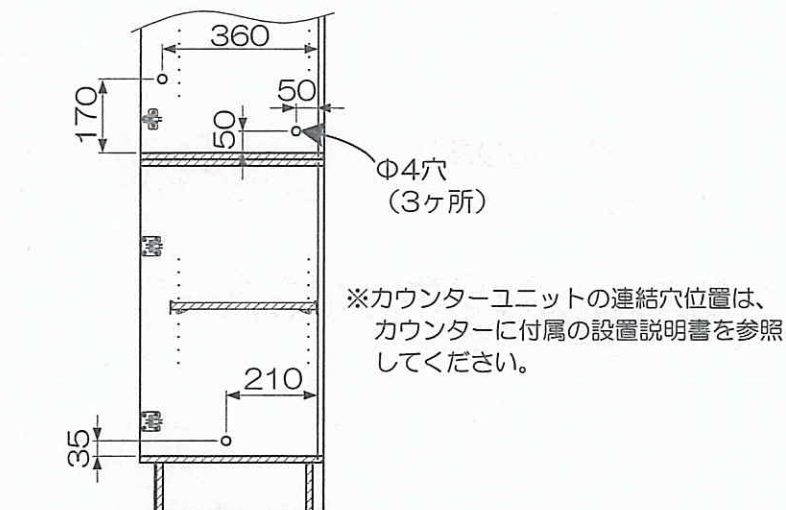
【2. 連結用下穴の加工】

隣接するキャビネットと連結する場合は、連結する相手側のキャビネット側板の所定の位置に連結用の穴を加工してください。（図-5参照）

（注意）家電収納キャビネットに連結穴をあけないでください。



＜壁面固定用下穴位置＞
（図-4）



＜トールユニットへの連結用下穴位置＞
（図-5）

※カウンターユニットの連結穴位置は、
カウンターに付属の設置説明書を参照
してください。

【3. キャビネットの仮置き】

キャビネットを仮置きし、床面のレベルが出ていない場合は、キャビネットとの間に適当なスペーサーを入れてレベルを調整してください。

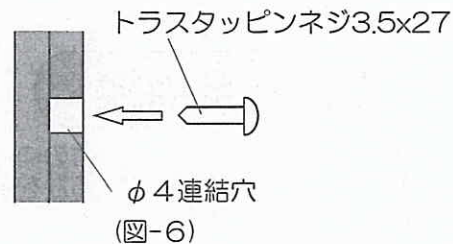
③キャビネットの設置

【1. キャビネットの連結】

隣接するキャビネットの側板の前木口面を合わせ、連結用下穴からネジで連結してください。（図-6参照）

【2. キャビネットの固定】

壁面固定用下穴からトラスタッピンネジ4.5x60で壁面に固定してください。



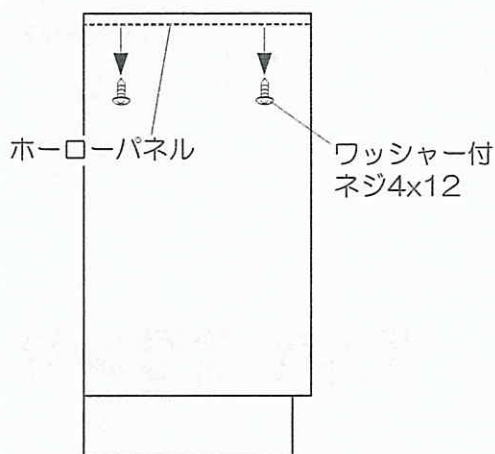
（図-6）

④カウンターの設置

【1. ホーローパネル仮固定ネジの取りはずし】

キャビネット天板部内面のホーローパネルを固定しているネジをすべて取りはずしてください。

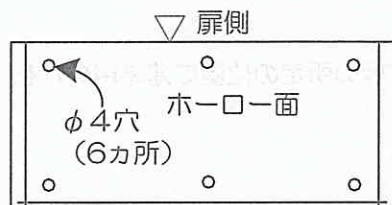
（図-7参照）



（図-7）

【2. カウンター固定用下穴の加工】

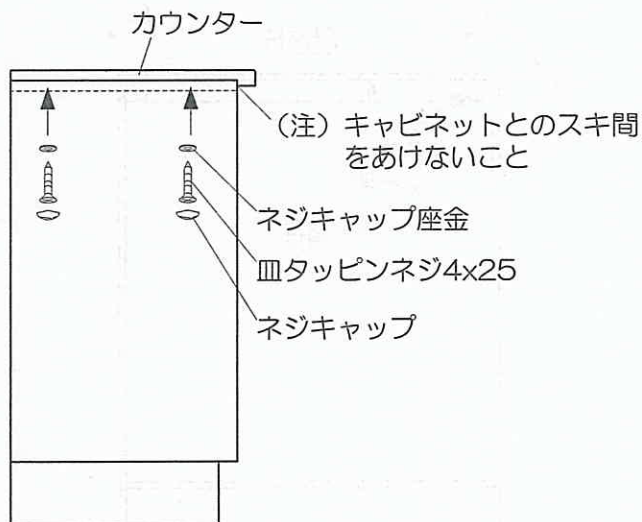
キャビネット天板部の所定の位置にカウンター固定用の下穴をキャビネット内側から加工してください。
(キャビネット内面のホーローパネル面に穴が空いてますので、そこから下穴の加工を行ってください) (図-8参照)



(図-8)

【3. カウンターの設置】

- ①カウンターをキャビネットにのせて、側板外面に合わせて奥に押し当ててください。
- ②スキ間の無いように家電収納庫に十分引きつけて、キャビネット天板の固定用穴からネジキャップ座金を介してネジで固定してください。(図-9参照)
- ③ネジ頭にネジキャップを取付けてください。



(図-9)

5. 仕上げ

【1. 扉・引出の種類】

- シンクキャビネットに付属の設置説明書を参照して扉・引出の前後方向、左右方向の調整をしてください。

【2. コーキング処理】

- カウンターの周囲等、必要と思われる箇所へコーキング処理をしてください。

【3. 清掃】

- キャビネットの汚れ、ゴミなどは中性洗剤をつけた布でふきとってください。
洗剤を使用した場合は必ず水拭き、空拭きを行い洗剤が残らないように注意してください。

6. 安全点検

- 扉の傾き、ガタツキや丁番のゆるみがないことを確認してください。
- レールが正常に動いているかを確認してください。
- コンセントが通電していることを確認してください。

7. お願い事項

【1. 商品の養生】

- すべての設置が完了しましたら、キャビネットを保護養生してください。

【2. 梱包材その他設置部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪府城東区鳴野東1丁目2番1号
TEL 06-6962-1531

152798
1B-2